

レポート No. 481



日本共産党 中央区議会議員

おぐり智恵子

議員活動報告

発行・日本共産党中央区議会議員団 Tel 3546-5563
HPアドレス <http://www.jcpchuo-kugidan.jp/>

2025年：終戦・被爆から80年 核兵器廃絶の発信を中央区から



本会議で質問するおぐり智恵子

11月21日から12月3日まで、区議会第四回定例会が開かれ、11月25日に、私おぐり智恵子が日本共産党区議団を代表して一般質問を行いました。

日本政府に「核兵器禁止条約の批准」求める行動を

来年2025年は戦後80年、広島・長崎の被爆から80周年の節目の年となります。

世界ではいま、核兵器が使用される現実の危険が高まっています。今年10月、日本原水爆被害者団体協議会がノーベル平和賞を受賞されました。いまこそ被爆者の言葉に真摯に耳をかたむけ、核保有国

とその「核抑止力」に依存する国に対し、核兵器廃絶の行動に踏み出すよう求めていく時ではないでしょうか。

私は、平和事業の推進について、
■「平和の都市（まち）の楽しい集い」「中央区平和展」などを節目の年にふさわしく充実させていくこと。

■中央区も参加している平和首長会議（※）がすすめている「日本政府に核兵器禁止条約の署名・批准を求める署名」に区長自ら署名し、核兵器廃絶への意志をアピールするよう求めました。

区長は「平和首長会議に加盟する世界各地の都市と連携し、核兵器のない世界の実現に向けたメッセージを発信していくことは意義

【質問項目】

1. 平和事業の推進について
2. 物価高騰対策、中小企業支援福祉施策の充実について
3. 桜川公園へのパークプー導入について
4. 築地市場跡地開発について
5. 教育問題について
6. 教育問題について

日本共産党中央区議団
HPに全文掲載▶▶



第37回 平和の都市の楽しい集い

2024年3月15日（土）
午後4時～6時
銀座プロッサムホール



申込みが必要です
中央区HPを
ご覧ください

の対応について、現在検討している」と答弁。私たちが区議団がくり返し求めてきた署名に、これまでより前向きな答弁がありました。

※平和首長会議＝1982年6月、第2回国際連合軍縮特別総会において広島市長荒



木武（当時）が世界の都市に国境を越えて連帯し、共に核兵器廃絶への道を切り開こうと呼び掛け、広島・長崎両市は、この呼び掛けに賛同する都市（自治体）で構成する機構として、世界平和連帯都市市長会議（現・平和首長会議）を設立。加盟都市数は2024年12月1日現在166か国・地域、8,459都市（うち国内1,740都市）。中央区は2010年1月に加盟。

